アフリカ障害者の十年と障害当事者団体の活動

DPI日本会議/Asia disability Insitute
中西由起子
yuki@asiadisability.com

アフリカ障害者の十年（2000-2009）の成立

- 1998　ー　メキシコで第5回障害者インターナショナル（DPI）世界会議に集ったアフリカの障害者たちが十年の設立に合意し、全アフリカ障害者連盟（PAFOD）にそのロビイングを一任
- PAFODの中でもSAFOD（南部アフリカ障害者連盟）が主導

十年成立後の進展

- 2000　ー　アフリカ統一機構（OAU、2002年に改組され現在はAU）で宣言。
- 実施の枠組み　ー　障害問題に対処するAUの専門機関であるアフリカ・リハビリテーション研究所（ARI）が責務を担い、DPOの中心であるアPAFODとアフリカ盲人連合とともにARIと協議しながら。
- 加盟国を巻き込むしくみをつくったが、OAUの国々の財政的支援がないままに。最初の2年が過ぎた。

大陸行動計画

2002年　ー　AU本部があるエチオピアのアディス・アベバで開催されたアフリカ障害者の10年汎アフリカ会議で策定。AU総会で採択。

12の目的は

①障害者の完全で平等な参加を進める国家政策や立法の形成と実施

②経済社会開発プロセスへの障害者の参加の推進

③公的政策決定機関への障害地震による参加の推進

④障害者への支援サービスの向上

⑤障害をもつ子ども、若者、女性、高齢者への特別な施策の推進

⑥リハビリテーション、教育、訓練、雇用、スポーツ、文化的・物理的環境へのアクセスの保障と向上

⑦障害の原因の予防

⑧人権としての障害の権利の推進と保護

⑨障害者団体の開発・強化支援

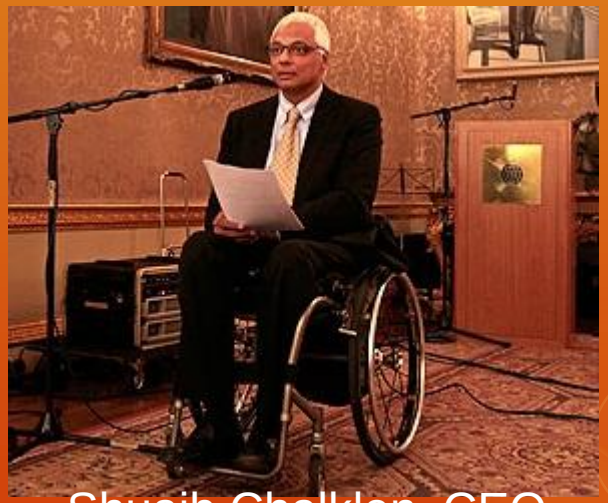
⑩資金の活用

⑪十年の活動の調整、モニタリング、評価のための体制づくり

⑫障害に関する権利擁護と啓発

ついに稼働した十年

- 2003　－　南アフリカ・ヨハネスブルクでアフリカ地域協議会議が十年を推進する事務局を設けることに合意。合わせて南アフリカの招致を受けて事務局の場所をケープタウンに決定。
- 2004　－　事務局を開設。



Shuaib Chalklen, CEO

http://www.daa.org.uk/index.php?mact=Blogs,cntnt01,showentry,0&cntnt01entryid=384&cntnt01returnid=98

The Secretariat of the African Decade

S.A.D.P.D

of Persons with Disabilities

十年後半の優先課題

- 2005　－　十年事務局が主催したエチオペア・アジスアベバでの国際パートナーズ会議で、2006年から2009年までの優先課題を決定。

障害者ならびに障害者団体による貧困削減戦略を含む経済・社会開発への参加（目標②）

障害児の教育へのアクセス（目標６）

HIV/AIDSと障害者（目標⑦）

障害者団体の能力構築（目標⑨）

十年の活動の調整、モニタリング、評価のための体制づくり（目標⑪）

十年事務局の成果

- エチオピア、ルワンダ、モザンビーク、セネガル、ケニアの5カ国で試行プロジェクトして、国家十年委員会を設立

  2004　ー　セネガルに西アフリカ地域事務所

  西、北、中央アフリカを担当

- その5カ国で、低経費のウエブサイト技術の研修を実施
- セネガルでアフリカ女性障害者ネットワーク設立会議を開催
- 十年事務局のウエブサイトを開設（http://africandecade.org/）
- 人権、開発、障害に関する機関誌の発行
- マニュアルの作成

  ジャーナリスト対象（Journalist training manual and guideline）

  権利擁護活動（Advocacy and Lobbying training manual）

  障害施策評価（ Evaluation manual ）

  団体の能力構築（Capacity Building Manual）など

- エチオピアで国際パートナーズ会議の開催

第二次十年（2010-2019）の成立

- 第2次十年は、ナミビアの開催されたAU開発担当大臣会議において宣言された。今回はAUの子供や女性などに関する様々な決議、国連障害者の権利条約、ミレニアム開発目標などとの整合性をはかりながら、統一のとれた合理的な行動計画として、いままでの「大陸行動計画」に代わる「大陸戦略的計画」を策定することになっている。
- 草案によると優先活動分野には、①正義と権利、②教育、③社会的保護、③保健とリハビリテーション、⑤女性、⑥若者、⑦子供、⑧生計・仕事・雇用、⑨平和と人間の安全保障、 ⑩情報コミュニケーション技術（ITC）とジェンダーを含む横断的問題があげられている。それぞれに目標、活動、成果が定められている。

十年事務居局の現状

- 2011年6月21日に、南ア・ケープタウンから首都のプレトリアに移転。南アの強力な支援が期待できる。

A. K. Dube, CEO

Rosewater Mudarikwa, Chairperson

http://africandecade.org/staff/mr-kudakwashe-dube/

- 今まで前述の5カ国を含めた25の使節国（Ambassadorial Countries）で活動を開始。広範なアフリカ全土で十年を普及させるのは大仕事であるはず。

モザンビーク、ケニア、ナミビア、レソト、マラウィ、ザンビア、南ア、ブルンディ、カメルーン、タンザニア、ウガンダ、エジプト、モーリシャス、チュニジア、ガンビア、マリ、カーボ・ベルデ、ガーナ、リベリア、トーゴ、ギニア、ブルキナ・ファソ、エチオピア、セネガル、ルワンダ

十年親善大使　Pape Diouf

- 2007年に任命。
- 有名なセネガルの歌手であり作家。

http://article.wn.com/view/2009/06/01/Marseille_Finish_The_Season_Pleased_But_Frustrated_Pape_Diou/